

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	トイレの低い位置の棚に、利用者の名前が書かれている排泄用品が無造作に置かれている状況があった。排泄用品の保管方法や場所についても他者の目に触れにくいようにするなど、プライバシー保護の観点から再度検討を期待し	共同生活においての、ご利用者のプライバシー保護に努める。	共同トイレにおいての、個人の排泄用品の保管用の入れ物には、名前ではなく、ご利用者のイニシャルや頭文字だけにし、他のご利用者には気付かれないように保管方法に注意していく。	1ヶ月
2	40	利用者と一緒に食事を行う際の衛生管理について、研修を行う等、職員の意識をより一層向上させるための具体的な取り組みを期待したい。	職員の衛生管理についての意識向上に努める。	厨房職員もしくは給食委員より、定期的に衛生管理についての研修、またはこれまでの食品を扱う際の決まりごとの振り返りを行い、各職員の衛生管理についての知識を広げ、常に意識できるようにしていく。	6ヶ月
3	34	今後看取り支援に取り組んでいくことから、急変時対応の訓練や、夜勤職員の不安軽減に向けた取り組みは今後さらに重要になると考えられる。今後も、訓練や学習を定期的に継続していくことを期待したい。	急変時対応や看取り支援の取り組みに対しての定期的訓練や学習会を行っていく。	今後、事故発生時・急変時のシュミレーションの研修を企画したり、また夜勤帯の少数での職員体制の中での緊急時の対応の訓練も企画していく。 また看取り支援に対しても定期的に学習会を開き、職員への看取りに対しての知識や意識向上につなげていく。	12ヶ月
4	52	各居室の部屋番号や浴室やトイレのピクトグラム(絵文字)の位置が高く、利用者には見えにくい。表示位置を変えることで、利用者自身にピクトグラムが更に活用されることを期待したい。	掲示物(ピクトグラム等)の位置の検討。	各々のご利用者の目線やご本人の希望等を考慮し、職員より掲示物(ピクトグラム等)の高さに注意していく。 ご利用者目線の掲示物の位置に配慮し、必要時はその高さを変更していく。	6ヶ月
5					3ヶ月